

項目一覧

1 「重点課題 1」救急、産科、小児、外科等の医療の再建

項目番号	内容
1-1	地域連携による救急患者の受入れの推進について
1-2	小児や妊産婦を含めた救急患者を受け入れる医療機関に対する評価及び新生児等の救急搬送を担う医師の活動の評価について
1-3	急性期後の受け皿としての後方病床・在宅療養の機能強化について
1-4	手術の適正評価について

2 「重点課題 2」病院勤務医の負担の軽減(医療従事者の増員に努める医療機関への支援)

項目番号	内容
2-1	入院医療の充実を図る観点からの評価について
2-2	医師の業務そのものを減少させる取組に対する評価について
2-3	地域の医療機関の連携に対する評価について
2-4	医療・介護関係職種との連携に対する評価について

3 I 充実が求められる領域を適切に評価していく視点

項目番号	内容
3-1	がん医療の推進について
3-2	認知症医療の推進について
3-3	感染症対策の推進について
3-4	肝炎対策の推進について
3-5	質の高い精神科入院医療等の推進について
3-6	歯科医療の充実について
3-7	手術以外の医療技術の適正評価について
3-8	イノベーションの適切な評価について

4 II 患者からみて分かりやすく納得でき、安心・安全で、生活の質にも配慮した医療を実現する視点

項目番号	内容
4-1	医療の透明化に対する評価について
4-2	診療報酬を患者等にわかりやすいものとする事に対する評価について
4-3	医療安全対策の推進について
4-4	患者一人一人の心身の特性や生活の質に配慮した医療の実現に対する評価について
4-5	疾病の重症化予防について

5 Ⅲ 医療と介護の機能分化と連携の推進等を通じて、
質が高く効率的な医療を実現する視点

項目番号	内容
5-1	質が高く効率的な急性期入院医療等の推進について
5-2	回復期リハビリテーション等の推進について
5-3	在宅医療の推進について
5-4	訪問看護の推進について
5-5	在宅歯科医療の推進について
5-6	介護関係者を含めた他職種間の連携の評価について
5-7	調剤報酬について

6 Ⅳ 効率化余地があると思われる領域を適正化する視点

項目番号	内容
6-1	後発医薬品の使用促進について
6-2	市場実勢価格等を踏まえた、医薬品・医療材料・検査の適正評価について
6-3	相対的に治療効果が低くなった技術等の適正な評価について

7 Ⅴ 後期高齢者医療の診療報酬について

項目番号	内容
7-1	後期高齢者医療の診療報酬について